

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				2025年9月30日		
放課後デイ みつれ		利用児童数				2025年8月1日現在		
		回収数				11名/13名		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	ごどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6 54.5%	1 9.1%	1 9.1%	3 27.3%	・屋内がやや狭いので、欲を言えば車椅子で動き回れるスペースがあると良い ・人数によってはスペースにもっとゆとりがあるといいなと思います ・もう少し広いといいと思います	室内スペースを有効に使うため、物の配置や車椅子の置き場等を工夫していきたいと考えます。また、活動内容によって浴風会の施設をお借りするなど、広く動くことができる場所を確保するように努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7 63.6%	1 9.1%	0 0%	3 27.3%	・見学していないのでわからない	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9 81.8%	1 9.1%	0 0%	1 9.1%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10 90.9%	1 9.1%	0 0%	0 0%	・車椅子上での活動だけでなく、車椅子から降りて過ごす活動も維持していただけたらと思います。また、どうしても入口付近に車椅子を置き、そこでの食事・おやつ・水分摂取となるとおぼつかないので、衛生面（外からの環境と、他児との距離による環境）の配慮を継続していただけたらと思います。	一人ひとりのお子さまに合わせて、車椅子での活動や車椅子から降りて取り組む活動に取り組んでいます。衛生面への配慮につきましては、保健所等の助言を受けながら、お子さんの健康維持に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9 81.8%	1 9.1%	0 0%	1 9.1%		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10 90.9%	0 0%	0 0%	1 9.1%	・丁寧に面談していただきました	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8 81.8%	2 18.2%	0 0%	0 0%		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8 81.8%	2 18.2%	0 0%	0 0%		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10 90.9%	0 0%	0 0%	1 9.1%		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9 81.8%	1 9.1%	0 0%	1 9.1%		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1 9.1%	2 18.2%	3 27.3%	5 45.5%	・不明 ・他の放課後等デイサービス同士の交流はあるが、その他の交流については伺っていないため。	浴風会のご利用者のみなさまにお声をかけていただいたり、制作物を浴風会の施設に掲示していただいております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11 100%	0 0%	0 0%	0 0%		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10 90.9%	1 9.1%	0 0%	0 0%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2 18.2%	2 18.2%	3 27.3%	4 36.4%	・ペアレントトレーニングはなくて良いので現状で特に不満はない	ご家族からの相談には随時応じながら、外部の研修会などの情報提供をおこなってまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	9 81.8%	1 9.1%	1 9.1%	0 0%	・丁寧です。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8 72.7%	2 18.2%	1 9.1%	0 0%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9 81.8%	1 9.1%	1 9.1%	0 0%	・とても親身になって頂き有り難いです。 ・困った時に預かり日程を調整いただいたことがあり、とても助かりました。	
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0 0%	5 45.5%	5 45.5%	1 9.1%	・必要としていないのでありません。 ・べつに必要ないでず ・現状に満足してます	ご家族のニーズ等を参考にしながら、実施を検討します。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9 81.8%	2 18.2%	0 0%	0 0%			

	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9 81.8%	2 18.2%	0 0%	0 0%		
	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9 90%	1 10%	0 0%	0 0%		
	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9 81.8%	1 9.1%	0 0%	1 9.1%	・子どもの写真の取り扱いが心配です	みつれて撮影したお子さまの写真は、パスワードを設定しうえて鍵のかかる場所に保管し、厳重に管理します。また、各お子さんの連絡帳に掲載する場合以外に写真を使用する場合は、都度ご家族様に確認し、許可をいただいた写真のみ使用します。
	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	6 54.5%	・緊急時のマニュアルについては、私としては認識できていません。 ・災害時のマニュアルはないです	各種マニュアルにつきましては、今後、ご家族のみなさまに公開させていただきます。
	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その必要な訓練が行われていますか。	2 18.2%	0 0%	1 9.1%	8 72.7%		法令を遵守し、定められた訓練を実施してまいります。
	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8 72.7%	1 9.1%	0 0%	2 18.2%		
	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6 54.5%	0 0%	0 0%	5 45.5%		ご利用中にお子さまの体調に変化があった場合や、お預かり中にケガなどをしてしまった場合は、速やかにご家族のみなさまにご連絡いたします。
	子どもは安心感をもって通所していますか。	9 81.8%	1 9.1%	0 0%	1 9.1%		
	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8 72.7%	1 9.1%	0 0%	2 18.2%	送迎車に乗る時に嬉しそうにしています。好きなスタッフさんも引き続きいるようで、楽しく過ごしていると思います。	ご利用いただいているすべてのお子さまに楽しんで過ごしていただけるように努めてまいります。
	事業所の支援に満足していますか。	9 81.8%	2 18.2%	0 0%	0 0%	できたばかりという不安はありましたが、丁寧に注意深くお世話をしていただいている印象です。連絡ノートの記載も分かりやすく細かくご連絡いただき有り難いです。立地上、渋滞に巻き込まれるところが多く、残念ではありますが、致し方ないと思っております。園内の散歩ができたり、緑に囲まれていたり、施設の環境には思われてると思います。いつもありがとうございます。連絡帳がアプリ配値になると嬉しいです！	おかげさまで、まもなく開設から1年を迎えることができます。引き続き、お子さまが楽しく過ごしていただけるように丁寧な支援を心がけてまいります。特に長期お休み中の送迎時間が不安定になってしまったことに關しまして、ご迷惑をお掛けして大変申し訳ございません。お子さまの安全を第一におきながら、余裕をもちた送迎を行えるよう努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後デイみっれ		公表日		2025年 9月 30日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	1	その日利用されるお子さんの人数に応じて、マットの配置等を変えている。	・6名がきた際、一度に全員が床に寝るのが難しいため1便と2便で入れ替えをしているが長期休みや一斉下校の際はスペースがないと思う。 ・5名であればスペースは問題ないが、6名7名となるとスペース確保のための工夫が必要。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1	ワークシェアサービスを利用して、人材確保を行っている。	常勤でなくても良いが安定して勤務できる人があと1人ほどいると、より活動に自由度が増すと思う。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	1		もう少し整理は必要。玄関が狭く、今いるお子さん以上に大きな車椅子を使用するお子さんが利用されるようになった場合、出入りが難しくなる。また災害時など避難が必要な際に障害になる可能性がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	0	狭い環境だが、工夫してスペースを作り活動している。	清潔とは言い切れない点があるので気が付いたら都度片付けなどをおこなうように心掛けたい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	1		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	1	堅苦しくならない様な雰囲気全体で作ろうとしているのは良いと思います	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1		意見は聞いてもらえるがそれについて改善されたのかと言うと必ずしも完全ではないので有意義な話し合いの場になるようにしてゆきたい
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	1		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	2		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	0		・プログラムの提案をする職員が固定化している。 ・チームではおこなっているが結局人任せにする人は必ず出るのと同じ人しか意見しない事が多くなりがちなのでどうか全体で考えられる様になりたい
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	0		工夫はしているが、職員数により活動が固定化することはある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	0		職員の人数により個別活動の実施が難しい場合がある。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		チーム全体でおこなうので様々な意見が聞けて見直し等に役立っているのではないかと思う
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	3	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	1	2		選択肢を用意して、こどもに選んでもらおうと工夫している。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2		卒業したお子さんがまだいない
	31	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	1		PTを派遣してもらい、移乗介助などの勉強会を実施した
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	2		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		

保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	2	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	2	1		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	2	ヒヤリハットは存在するが詳しく知らない職員もいるのではないか、という印象です。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	2	きちんとした研修らしいものはまだ、できていないと思うが日々の会話の中で職員間でのコミュニケーションを通じて理解、対応ができていないのではないかと思う	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	1	2			

○事業所名

公表

事業所における自己評価総括表

○保護者評価実施期間	放課後デイ みつれ		
○保護者評価有効回答数	2025年8月18日		2025年9月5日
○従業者評価実施期間	(対象者数)	13名	(回答者数) 11名
○従業者評価有効回答数	2025年8月18日		2025年9月25日
○事業者向け自己評価表作成日	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○分析結果	2025年 9月30日		

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○環境・体制整備 保護者からは「清潔で心地よく過ごせる環境」「職員の配置がいます。 適切」との評価を多くいただきました。	環境が乱雑にならないように、物を極力増やさないようにして 事業所としては、物の配置や活動スペースを見直し、安全かつ快適に過ごせるよう改善を進めています。	
2	○適切な支援の提供 職員同士で支援計画を共有し、個々のニーズに合わせたプログラムを実施しています。プログラムの固定化を防ぐ工夫が今後の課題として挙がりました。	○多くの保護者から「こどもの特性を理解し、丁寧に支援してくれる」と高評価をいただきました。	引き続き、チームでの話し合いや活動内容の見直しを行い、多様な体験ができる場を整えていきます。
3	○保護者への説明・連携 「丁寧な説明」「親身な対応」など、保護者との信頼関係に関する肯定的な意見を多くいただきました。	面談や日々の連絡を通じて、こどもの成長や課題を保護者と共有する取り組みを継続しています。	家庭支援については、外部研修等の情報を保護者に共有していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○環境・体制整備 「室内がやや狭い」「車椅子での動線確保を工夫してほしい」との意見がありました。	既存の建物を利用しているため、物理的なスペースを拡大することは難しいです。	物の配置や車椅子の置き場等を工夫していきたいと考えます。また、活動内容によって浴風会の施設をお借りするなど、広く動くことができる場所を確保するように努めます。
2	○非常時等の対応 緊急時の各種マニュアルを保護者に共有できていませんでした。	各種マニュアルは整備していますが、内部での運用にとどまっており保護者に共有できていませんでした。	ホームページ上で緊急時の各種マニュアルを公開し、保護者に共有します。
3			